令和６年度ひろしまAIサンドボックス事務局業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

１　審査基準に係る審査

項　　目		内　　容
1	日　　時	令和６年10月21日（月）
2	場　　所	書面審査のため審査員に送付。
3	出席委員	商工労働局担当部長（イノベーション環境整備担当） 商工労働局担当部長（新産業創出担当） 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（中小・ベンチャー企業支援担当） 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進担当） 公益財団法人ひろしま産業振興機構　経営支援統括センター 常務理事
4	議　　題	令和６年度ひろしまAIサンドボックス事務局業務公募型プロポーザルの審査基準の審査
5	担当部署	商工労働局イノベーション推進チーム
6	開催方法	書面審査
7	議事内容	令和６年11月21日（木）に開催する「令和６年度ひろしまAIサンドボックス事務局業務に係る公募型プロポーザル審査会」において、提案者からの提案内容の審査を行う上での基準について審査を実施。審査の結果、案のとおり議決。

２　プロポーザル審査会

項　　目		内　　容
1	日　　時	令和６年 11 月 21 日（木）8:45～12:00
2	場　　所	オンライン
3	出席委員	商工労働局担当部長（イノベーション環境整備担当） 商工労働局担当部長（新産業創出担当） 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（中小・ベンチャー企業支援担当） 商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進担当） 公益財団法人ひろしま産業振興機構　経営支援統括センター 常務理事
4	議　　題	令和６年度ひろしま AI サンドボックス事務局業務公募型プロポーザルの候補者の選定について
5	担当部署	商工労働局イノベーション推進チーム
6	開催方法	参集（オンラインにより実施）
7	議事内容	提出された企画提案書を基にプレゼンテーション審査を行い、選定委員会において審査の上、得点が最上位となった提案者を最優秀提案者として選定した。 **１　提案者（最優秀提案社：◎）** Ａ社　フォースタートアップス株式会社 Ｂ社　株式会社エル・ティー・エス（◎） Ｃ社　アポロ株式会社 Ｄ社　近畿日本ツーリスト株式会社広島支店 Ｅ社　ReGACY Innovation Group 株式会社 **２　各委員の主な評価・選定理由** **【Ａ社】** ○　企画提案書やプレゼンから、本事業について、様々な企業に発信する熱意が感じられる内容であった。多様な連携先や地元金融機関を活用した業務遂行が期待できる ○　独自の提案があり、実効性を高める取組・工夫があることが評価できる。 ○　再委託先も含めて知見、ネットワークは十分あると考える。 ○　今回の事業実施に当たって再委託先も含めて十分な体制を組んでおり、能力は高いと考えられるが、再委託先への経費内訳がわかりにくい。 ○　再委託先経費の説明を受けたが少ないように感じられ、再委託先各社のコミット度に不安を感じた。 ○　提案からは AI 開発者の具体の集積方法が不明だった。 **【Ｂ社】** ○　デジタル関連を含む類似業務の受託実績があり、また、提案内容が細部にわたって具体的に示されており、内容的にも具体性・妥当性を高く評価できるとともに、AI 開発者と県内企業において、双方の満足度の高いマッチングを期待できる提案内容となっており、高い事業効果を期待できる。

		○　地域に根差したネットワークを有しており、県内企業との調整・マッチング能力を持っている。また、AI の知見が深いメンバーが実施体制にアサインされており、十分な実施体制が整えられているため、高い業務遂行能力が見込める。 ○　レベルに応じた課題設定が整理され参画企業に受け入れやすい。 ○　提案が具体的かつ詳細で本事業への意欲が伺え、期待が持てる。企業のセミナー参加から事業参画への流れがわかりやすい。 ○　積算がやや分かりにくい。 **【C社】** ○　これまでの AI 開発の実績と課題を踏まえた整理された提案となっており、的確な業務遂行が期待できる。 ○　AI に対する確固たる見解を持っている点は評価するが、取組の具体的な進め方等が示されていないことが残念である。 ○　スタッフ配置等業務体制は適切であると思われるが、広島県での業務受注経験がないため、業務遂行能力に懸念がある。また、県内企業との調整・マッチングが不明確で調整力に不安がある。 ○　業務委託先を含めた体制がやや不明確な印象を受けた。 **【D社】** ○　事業スキームは示されているものの、事業効果の向上を期待できるような具体性・妥当性を持った提案とまでは認められなかった。 ○　内容に具体性が欠け、AI 開発者を集積させるための具体的なアプローチ等が不明である。 ○　県内企業との連携が不明確であること、実施体制に AI 開発の知見を有するものがいないことから、業務遂行能力及び実施体制の両面で不安がある。 ○　企画提案内容について、具体的ではない。事業の狙いに対する理解が浅い印象を受ける。 **【E社】** ○　イノベーション関連の受託実績等が豊富であるとともに、本業務委託仕様で求めている内容は一通りカバーできており、十分な業務遂行能力が認められる。 ○　スタートアップ支援の実績が豊富で優位性がある。 ○　将来像の野心的なコンセプトに魅力はあるが、そこに向けたプロセスが段階的でなく不安を感じる。 ○　優秀な AI 開発者を引き付ける力に優れているものの、県内企業との調整・マッチングに関しては、連携先のコミットメントが不足しているように感じられる。 ○　提案内容に、海外の取組が引用されていたが、事業実施にどの程度必要なものなのか、実績、内容、優位性が理解できなかった。